

国語

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① どんな力を、どのように身に付けるのかが分かる教科書
- ② 日本の言語文化を受け継ぎ、未来を切り開いてゆく言葉の担い手を育てる教科書
- ③ 学びたくなる、次の学びに向かいたくなる教科書

(2) 三省堂

- ① 学び方を習得し、見通しをもって活用することで、確かな力を身に付ける教科書
- ② 他者との交流・共有を通して、ものの見方を広げ、自分の考えを深める教科書
- ③ 知識・技能と思考力・判断力・表現力を確実に育成し、言語文化の担い手を育てる教科書

(3) 教育出版

- ① 「言葉」を見つめ、「言葉」と関わる力を育てる教科書
- ② 「日本と世界の課題」に向き合い、未来を切り開き、創造する学びを育てる教科書
- ③ 「日本と郷土の伝統言語文化」を継承・創造する教科書

(4) 光村図書出版

- ① 学習の見通しをもち、身に付ける力を意識して、主体的に取り組める教科書
- ② 語彙力を高め、豊かな感性と論理的思考力を培う教科書
- ③ 言葉を通して、学ぶ楽しさやつながる喜びを実感できる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 各者、古文には現代訳があり、楽しく読むことができる。
- ・ 2段組の文章よりも、1段組の方が読みやすく、指示を出しやすい。
- ・ 教育出版ではLGBT、光村図書では人工知能といった、現代的な話題を扱っている単元がある。
- ・ 東京書籍と教育出版は、光村図書出版と三省堂よりも、字が大きく感じる。
- ・ 東京書籍の「学びの扉」は、日常生活の中で陥りがちなつまづきの場面を漫画で描き、言語活動を支える手だてとなっている。
- ・ 三省堂の「読み方を学ぼう」は、読解の手だてが図解で詳しくまとまっており、文章の読み方や考え方がわかりやすい。
- ・ 教育出版は、「学びナビ」で、本文の読み方を事前に学習する構成をとっているため、学習の流れをつかみやすい。

- ・ 光村図書出版の巻末にある「学習の窓」は、説明的文章と文学的文章の読み方がまとめられており、論理的に読む力を身に付けられる内容になっている。
- ・ 三省堂は、年度初めの第Ⅰ単元に「グループディスカッション」を設定し、話し合いを効果的にするための「こつ」を学ぶことができる。
- ・ 光村図書出版の「学習(手引き)」では、学習全体の見通しをもたせるために、学習の流れを明確に示しており、何を、何のために、どう学ぶのかが分かりやすい。

書写

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 確かな書写力が身に付く教科書
- ② 日常に生かす活用力を養う教科書
- ③ 文字と向き合う心を育てる教科書

(2) 三省堂

- ① 学習の見通しをもち、主体的に学習を進め、次の学びへの意欲が得られる教科書
- ② 学習したことを、主体的に活用する力をつけることができる教科書
- ③ 文字文化の担い手として、文字を手書きすることの意義をみつけることができる教科書

(3) 教育出版

- ① 基礎・基本を確実に習得し、確実な定着を図る教科書
- ② 日常生活に生きて働く「書写力」を育成し、活用していこうとする意欲を育てる教科書
- ③ 思考力・判断力・表現力を養い、主体的に学習する力を育てる教科書

(4) 光村図書出版

- ① 書く楽しさや達成感が感じられる教科書
- ② 書写の基礎・基本が、無理なく身に付く教科書
- ③ 学んだことが、日常に生きる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 国語の教科書と同じであれば、関連させて指導することができる。硬筆練習の題材は、教科書の題材を扱っていることが多い。
- ・ 教育出版は、文字の書き方が丁寧に示されていて、見本も大きく掲載されている。
- ・ 光村図書出版は、デザイナーの文字の作り方が掲載されていて、子どもの興味を引く。
- ・ 東京書籍と教育出版は、教科書が少し大きいのが、学習のめあてが書かれている。
- ・ 東京書籍の「書写のかぎ」は、ねらいを焦点化し、必要な知識・技能を学びやすくなっている。
- ・ 三省堂の部分別行書一覧表は、様々な漢字に応用することができる。
- ・ 教育出版は、硬筆の手本が多く、家庭学習の課題としても活用できる。
- ・ 光村図書出版の書写ブックは、取り外すことができるため、教科書の該当ページと対応させながら利用できる。また、家庭学習でも主体的な学びが期待できる。

社会(地理的分野)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 地理的分野の基礎的・基本的な知識・概念を確実に定着させる教科書
- ② 公共の精神に基づき、主体的に参画する態度を養う教科書
- ③ 我が国の伝統と文化を、広い視野に立って考え、国土や歴史に対する理解と愛情を深める教科書

(2) 教育出版

- ① 地理的な見方・考え方を働かせ、他者とのコミュニケーションを通じて、自分の言葉で表現する力を涵養し、社会や地理についての理解を深め合うことができる教科書
- ② 地理的な見方・考え方を働かせて学習を進める中で、自分なりの枠組みで社会や世界を捉え直し、自己との関わりを考えて、今日的な課題の所在やその解決について探究することができる教科書
- ③ 日本の多様な伝統・文化に対する認識を深め、市民として地域を創造できる教科書

(3) 帝国書院

- ① 人々の営みを映し出す画像資料により、学びに向かう意欲を涵養する教科書
- ② 地域に見られる課題の解決に向けて構想させる活動を豊富に設け、主体的に社会の形成に参画する態度を涵養する教科書
- ③ 環境・防災・共生を主題とする題材を積極的に扱い、持続可能な開発目標(SDGs)の意義への理解を涵養する教科書

(4) 日本文教出版

- ① 世界や日本に関する基礎的・基本的な知識や地理的技能を確実に身に付け、地理的な見方・考え方を働かせながら日本や世界の諸事象をとらえることができる教科書
- ② 「見方・考え方」を働かせながら学習を進め、単元を通じた「主体的・対話的で深い学び」を実現することができる教科書
- ③ 主体的・対話的な問いや活動、地域の将来に向けて構想することができる教材などを設定し、新しい時代を築く社会の参画者を育てる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 東京書籍は、思考ツールを用いて各自・グループで単元のまとめをできるようになっている。
- ・ 教育出版は、最新の写真・資料に更新され、内容も充実している。
- ・ 帝国書院は、世界の地域、日本の地域の特徴が一目で捉えやすい。

- 帝国書院は、写真、グラフが豊富である。
- 帝国書院は、各節の学習を振り返る活動がとてもよい。
- 帝国書院は、グラフの作り方が示されていて分かりやすい。
- 日本文教出版は、イギリスの EU 離脱について賛成、反対に分かれて話し合う活動等話題が新鮮でよい。

社会(歴史的分野)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 歴史的分野の基礎的・基本的な知識・概念を確実に定着できる教科書
- ② 資料収集・読み取りなど、歴史学習の基礎的な技能を確実に身に付けられる教科書
- ③ 我が国の伝統や文化を、広い視野に立って考え、国土や歴史に対する理解と愛情を深める教科書

(2) 教育出版

- ① 歴史的な見方・考え方を働かせ、他者とのコミュニケーションを通じて、自分の言葉で表現する力を涵養し、社会や歴史についての理解を深め合う教科書
- ② 歴史的な見方・考え方を働かせて学習を進める中で、社会や世界を捉え直し、自己との関わりを考えて、今日的な課題の所在やその解決について探究することができる教科書
- ③ 社会を動かしてきた先人の働きや、民衆の営み、人々が受け継いできた多様な伝統・文化を主体的に学べる教科書

(3) 帝国書院

- ① 時代像イラストなどを活用した導入の工夫により、学びに向かう意欲を喚起する教科書
- ② 当時のさまざまな立場や選択を踏まえて考察する活動を多数設け、社会の多様性へのまなざしを備えた正義感や責任感を涵養する教科書
- ③ 文化史・地域史・社会史の充実により、日本の伝統と文化への深い理解を促進する教科書

(4) 山川出版社

- ① 豊富な発問で「歴史的な見方・考え方」を身に付けることができる教科書
- ② 世界史も含めた歴史全体の流れをつかむことができる教科書
- ③ 深く、かつ分かりやすく歴史の知識を身に付けることのできる教科書

(5) 日本文教出版

- ① 歴史の大きな流れを理解し、よりよい未来の創造について考えることができる教科書
- ② 学習内容の構造化と焦点化を図り、生徒が「主体的・対話的で深い学び」を通して、「時代の特色」をとらえることができる教科書
- ③ 歴史の学習の最後に、よりよい未来を構想する教材を設定し、新しい時代を築く社会の参画者を育てる教科書

(6) 育鵬社

- ① 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技術を身に付ける教科書
- ② 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色を多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断する力、思考・判断したことを説明したり、議論したりする力を養う教科書
- ③ 歴史に関わる諸事象について、課題を主体的に追究、解決しようとする態度、我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、歴史上の人物と現代に伝わる文化遺産を尊重しようとする自覚を深め、国際協調の精神を養う教科書

(7) 学び舎

- ① 歴史の具体的場面や時代を生きる人々の姿を通して各時代の特色を理解できる教科書
- ② 地域の文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現することができる教科書
- ③ 背景となる世界史を充実させ、日本と世界の歴史や文化が相互に深く関わっていることを考察し、歴史に見られる文化や生活の多様性に気付くことができる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 全般的に、カラフルで参考書のようになっていて読みやすい。
- ・ 東京書籍、帝国書院、日本文教出版は、各ページに年表が付いていて、いつでも時代を確認できる。
- ・ 東京書籍は、単元の終わりに資料の読み取りのページや補足のページが付いており、知識を深めたり読み取る力を高めたりすることができる。
- ・ 教育出版は、見開きで人物がすごろくになっているページや身近な地域の歴史を調べるページがあり、生徒の意欲を高めている。
- ・ 帝国書院は、1単位時間の流れが「導入資料→課題提示→本文理解→振り返り」といった一貫した流れがあり、生徒が見通しをもって学習に取り組みやすい。
- ・ 山川出版社は、世界史とのつながりを強く意識した内容構成になっている。
- ・ 日本文教出版は資料の配置に一貫性があり、生徒にとって読み取りやすく、学習しやすい。
- ・ 育鵬社は、五日市憲法という身近な地域の内容が扱われているところがよい。
- ・ 学び舎は、火おこしに挑戦するといった体験ができるページがあったり、羽村や小平等の地域の資料を扱ったりしているところがよい。

社会(公民的分野)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 公民的分野の基礎的・基本的な知識・概念を確実に定着させる教科書
- ② 資料収集・読み取りなど、公民学習に必要な技能を確実に身に付けさせる教科書
- ③ 我が国の伝統と文化を、広い視野に立って考え、国土や歴史に対する理解と愛情を深める教科書

(2) 教育出版

- ① 市民社会を共に築いていくうえで必要な知識や技能を、自らの関心・意欲に沿って無理なく習得することや、その後の学習や社会生活の様々な場面に応じて活用することができる教科書
- ② 自分なりの枠組みで社会や世界を捉え直し、自己との関わりを考えて、今日的な課題の所在やその解決について探究することができる教科書
- ③ 受け継がれる伝統と文化のもつ意義や多種多様な文化や宗教をめぐる問題について、考察を深めていくことができる教科書

(3) 帝国書院

- ① 実社会の人々による協働的な取組の豊富な掲載、議論を整理する技能習得コーナーの充実による対話的な学びを実現する教科書
- ② 多面的・多角的な考察、合意形成を目指した議論、社会に見られる課題の選択・判断に取り組む活動の充実による深い学びを実現する教科書
- ③ 生徒自身に語りかける本文やインタビューによる社会参画への意欲を向上させる教科書

(4) 日本文教出版

- ① 公民的分野での学習を通じて資質・能力を育み、自らの成長を実感できる教科書
- ② 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、習得・活用・探究の学びの過程の中で、見方・考え方を自然に繰り返し働かせられる教科書
- ③ 日本の社会や世界の状況を幅広く視野に入れられる教材を設定し、新しい時代を築く社会の参画者を育てる教科書

(5) 自由社

- ① 公民に関わる重要な言葉を正確に解説し、他の関連事項が一層容易に理解できる教科書
- ② 物事を根源的に考え、人間としての目覚めや生きる態度の形成を手助けするとともに、歴史的文化的背景や社会の仕組みについて興味をもって学ぶことのできる教科書
- ③ 主体的に思考し、判断し、表現することによって、公民として必要な主体的、実践的な能力を伸ばしていくことができる教科書

(6) 育鵬社

- ① 生徒が「自分の立ち位置」を知り、「他人事」を「自分事」として捉えることで、現代社会への興味・関心・意欲を高め、自ら考える態度を育てる教科書
- ② 現代社会の理想と現実を、本文と豊富な資料、コラムで示し、多面的・多角的な考察力、公正な判断力、適切な表現力を養う教科書
- ③ 現代社会についての基礎的・基本的な知識と、見方や考え方の基礎などを確実に定着させ、公民として必要な資質を育む教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 東京書籍は、「コンビニエンスストアの経営者になってみよう」、「市長になったつもりで条例を作ってみよう」といった活動等、生徒が学習意欲をもって取り組むことができる。
- ・ 東京書籍は、まとめの活動で思考ツールを活用して自分の考えをまとめたり、発表し合ったりする等、新しい試みが見られる。
- ・ 教育出版は、資料が新しく、生徒の興味を引き、分かりやすい。
- ・ 帝国書院は、思考ツールを使って、意見を整理する活動等、学習する上で必要な基礎的な技能を高めることができる。
- ・ 日本文教出版は、單元ごとに設けられた「明日に向かって」は、今日的な内容を取り扱っており、生徒が興味をもって取り組むことができる。
- ・ 自由社は、見開きごとに「学習のまとめ」が欄外に記載されていて、毎時学習をしっかりと振り返ることができる。
- ・ 育鵬社は、新聞の社説を比べてディベートする活動等、生徒に考えさせるコーナーが多く盛り込まれている。

地図

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① SDGsなどの現代社会の諸課題の理解を促す地図帳
- ② 我が国の伝統と文化の特色を広い視野に立って考え、国土や歴史に対する理解と愛情を深める地図帳
- ③ 社会科3分野の連携をサポートし、基礎的・基本的な知識・概念や技能の定着を促す地図帳

(2) 帝国書院

- ① 日本と世界の理解が深まる地図帳
- ② 誰でも見やすく使いやすい地図帳
- ③ 資料を活用する能力を高め、主体的に学べる地図帳

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 東京書籍は、世界、日本地図に共通して大観図の次にテーマ資料が掲載されていて分かりやすい。
- ・ 帝国書院は、世界の環境問題などの最新の資料が豊富であり、見開きで世界地図と写真が掲載されているので大変見やすい。
- ・ 帝国書院は、地図帳全体を通して、共通の凡例が用いられており、大変分かりやすい。

数学

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 算数と数学、3年間の学びがつながって深く理解できるようにした教科書
- ② 問題を解決する力や、性質を探究し、考える力が身に付くようにした教科書
- ③ 実生活の様々な場面で、数学を生かして考える力が身に付くようにした教科書

(2) 大日本図書

- ① 問題発見・問題解決の流れを示し、思考力、判断力、表現力が高まるようにした教科書
- ② 数学的活動を通して見いだすこと、例・例題で学ぶことを明確にした教科書
- ③ 学習をひろげ、活用する問題を通して、数学のよさを実感できるようにした教科書

(3) 学校図書

- ① どこで学んだかを明確にすることで、学習を振り返って立ち戻れるようにした教科書
- ② 身の回りや数学の学習の中から、自ら問題を発見し、考えられるようにした教科書
- ③ 数学の有用性と環境の保全や、数学の歴史的な背景を取り上げた教科書

(4) 教育出版

- ① 日常の事象の考察から数学的活動を始め、自らの疑問を大切にした教科書
- ② 統合的・発展的な活動で、学習を深めたり広げたりできるようにした教科書
- ③ 学習の必要性や数学の有用性が感じられる話題を通して学べるようにした教科書

(5) 新興出版社啓林館

- ① 生涯を通して数学を使い、学び続ける姿勢の育成につなげられるようにした教科書
- ② 生徒が自ら学びをふりかえり、評価して改善する力を身に付けられるようにした教科書
- ③ 社会生活の課題に対して、数学を活用しようとする姿勢を育成するようにした教科書

(6) 数研出版

- ① 数学の基本的・基本的な知識や技能を身に付け、学習のつながりに配慮した教科書
- ② 知識・技能を活用し、学びを発展させ、思考力・判断力・表現力を高められるようにした教科書
- ③ 創造性を培い、身に付けたことを生活の中で活用しようとする力を高められるようにした教科書

(7) 日本文教出版

- ① 既習内容を確認し、学習の系統性を意識づけて学びの連携を図るようにした教科書
- ② 習得した知識及び技能を新しい問題の解決に生かす学習活動をくり返す教科書
- ③ 学習したことを日常生活や次の学習に活用することを大切にする教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 東京書籍は、小学校の算数が苦手な児童への支援がしやすくなっている。
- ・ 大日本図書、学校図書、数研出版には、ノートを使い方に関するページがあり、それを参考に学習することができる。
- ・ 学校図書は、問題数を多めに設定しており、解き進める中で習熟を図ることができる。
- ・ 数研出版と日本文教出版は、問題を精選した構成になっている。
- ・ 大日本図書では、例題を工夫しており、生徒の興味・関心を高めようとしている。
- ・ 各者学習の進め方が工夫できるように、特色がでている。

理科

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 生徒も教師も資質・能力を意識して活動を進められるようにした教科書
- ② 自ら考え、判断し、表現する学力が身に付くようにした教科書
- ③ 探究的な学習、活用課題などで深い学びを実現するようにした教科書

(2) 大日本図書

- ① 理科の探究の過程をつかめるようにし、見通しをもって学べるようにした教科書
- ② 学習内容とつながりのある内容で、学びを広げられるようにした教科書
- ③ キャリア教育、防災教育など、現代的な諸課題に対応するようにした教科書

(3) 学校図書

- ① 見通しをもって、主体的、論理的に探究する力を育てられるようにした教科書
- ② 日常生活や職業と学習内容の関連が分かるようにした教科書
- ③ 防災・減災、安全への意識を高められるようにした教科書

(4) 教育出版

- ① 探究する能力と態度を育み、目的意識をもって主体的に学習できるようにした教科書
- ② 理科の面白さや有用性を実感し、学びを新たな課題につなげられるようにした教科書
- ③ 獲得した知識、技能を調べ方の獲得や、日常生活に活用できるようにした教科書

(5) 新興出版社啓林館

- ① 探究的な活動場면을重視し、主体的な取組を支援するようにした教科書
- ② 探究的な学習によって、科学的な思考力が身に付くようにした教科書
- ③ 学習から身近な課題に思考をつなぎ、学習が広がり、深まるようにした教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会が出された主な意見について

- ・ 東京書籍は、学習のポイントがうまくおさえられており、問題解決までのプロセスが分かりやすい紙面構成になっている。
- ・ 東京書籍は、縦長の教科書になっており、実験中のスペース確保に役立つ。
- ・ 新興出版社啓林館と東京書籍は、小学校と中学校との学びの接続を意識した構成になっている。
- ・ 東京書籍と新興出版社啓林館は、ダニエル電池の扱いを実験の中に入れて込んでいる。
- ・ 学校図書は、情報量が多く、教科書だけで完結するようなつくりになっている。
- ・ 教育出版では、図を効果的に使った紙面が印象的である。
- ・ 大日本図書は、単元末のまとめに語句、図、イラスト等があり、振り返りを行いやすい。

音楽(一般)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 教育出版

- ① 表現「うたう」「つくる」と鑑賞「きく」の学習バランスに配慮した教科書
- ② 生徒の興味を喚起し関心を高めるとともに、主体的に協働的に学ぶことができるよう「まなびのユニット」により教材の配列を工夫した教科書
- ③ 我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい愛着をもつことができるように、表現と鑑賞の活動を関連付けた教科書

(2) 教育芸術社

- ① 音楽で生活を豊かにする心を育む教科書
- ② 音楽家の確かな学力を育む教科書
- ③ 主体的・対話的な学習を引き出し、深い学びを促す教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 教育出版は内容の配列に無理がなく落ち着いている。ねらい等も具体的に載っている。
- ・ 教育芸術社は、歌唱法の具体的な説明があり分かりやすい。
- ・ 教育芸術社は、楽譜のページがまとまっており見やすい。
- ・ QRコードの位置は、教育出版がまとまっており情報を取り出しやすい。ワークシート情報も入っている。
- ・ 授業の運びとして、三味線等の和楽器と文楽、歌舞伎が1冊にまとまっている教育芸術社は扱いやすい。
- ・ 両者とも、日本の文化に力点があるところがよい。
- ・ 教育芸術社のパイプオルガンの写真やオペラのイラストは、実物を見る機会が少ない題材のため、資料として有効活用できる。
- ・ 教育芸術社の巻末の年表は、時代ごとのポイントがまとまっており使いやすい。
- ・ 教育芸術社には、フーガ、バッハの記述がある。
- ・ 教科の特徴として、授業には教科書以外にも楽譜や歌集等を使うことが多い。教育芸術社は資料活用のしやすさがある。
- ・ 「君が代」の扱いが両者ともに丁寧である。教育芸術社は楽譜が1ページにまとまっており、伴奏の演奏がしやすい。
- ・ 分量と大きさは2者ともに適当である。

音楽(器楽合奏)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 教育出版

- ① 主体的・対話的で深い学びの実現に向け、進んで学び合う活動が展開できるよう「学びリンク」を設定した教科書
- ② 器楽表現のために習得する基本的な知識や技能をまとめ、演奏の仕方を身に付ける教科書
- ③ 合奏と創作教材による名曲旋律集で、学んだ演奏の知識や技能を活用し学びを深める教科書

(2) 教育芸術社

- ① さまざまな音楽文化に触れ、その良さを感じ取りながら表現活動ができる教科書
- ② 音楽の幅広い知識や技能を確実に得られるように、写真や図版を用いて情報を役立てながら学べる教科書
- ③ 主体的・対話的な学習を引き出し、課題意識をもって深い学びを促す教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 教育出版は名曲旋律集が掲載されており、活用できる。
- ・ 教育芸術社は生徒に耳なじみのある曲が多く、どのページも見やすい。
- ・ 教育芸術社は、打楽器の項目があり記述も増えている。
- ・ 教育芸術社の箏の楽譜が縦書きで使いやすい。
- ・ 教育出版は、日本音楽のページで五線譜を多く使っている。また、楽譜がカラーページに印刷されているところもあり、生徒の見やすさという点では検討が必要である。
- ・ 教育出版は、リコーダーやギターの記述が充実しており、3年間継続して取り組める内容となっている。また、奏法を分かりやすく説明しており、生徒が実習しやすい。
- ・ ギターのコード表は、教育芸術社はイラスト、教育出版は写真で掲載されている。
- ・ どちらの発行者も尺八を取り上げているが、衛生上等の理由から実際に授業に取り上げることは難しい。
- ・ どちらの発行者も、奏法の写真は分かりやすい。楽譜は、教育芸術社の配置が奏法とのバランスも良く分かりやすい。
- ・ 教育芸術社は、写真による楽器の大きさの比較ができ分かりやすい。
- ・ 教育芸術社は、巻末の合奏曲(アンサンブル)が多い。
- ・ 分量、大きさは2者とも適当である。

美術

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 開隆堂出版

- ① 主体的・対話的で深い学びへと導き知識及び技能を習得できる教科書
- ② 思考力、判断力、表現力等を育成し学びに向かう力、人間性等を涵養し、豊かな情操を培う教科書
- ③ 表現と鑑賞の学習の関連や系統性とカリキュラム・マネジメントを考えた題材の構成

(2) 光村図書出版

- ① 美術に気づく目を養い、豊かな感性を育む教科書
- ② いろいろな表現のしかたを知り、表現することの喜びを感じることができる教科書
- ③ さまざまな作品と出会い、多様な価値観にふれることができる教科書

(3) 日本文教出版

- ① 授業の流れが一目瞭然で、授業の進め方がイメージできる教科書
- ② 中学校3年間の成長を後押しするための美術の学びを叶える教科書
- ③ 生徒自身の身の回りの生活や社会に生かし、課題解決などの学びを関連させる教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 教科の特性上、教科書は文章を読むという使い方よりも参考の資料として活用することが多い。生徒の創作意欲を高められる教科書かどうか重要である。
- ・ 日本文教出版は、屏風を畳むページやトリックアートがあり、体感的で面白い工夫がある。
- ・ 開隆堂出版は、生徒が押さえておきたい作品やよく見かける作品が多く、落ち着いた印象である。
- ・ 光村図書出版は、学習の流れが分かりやすく、基本のスキルを押さえている。
- ・ 日本文教出版は、生徒の参考作品が多く、提示して生徒の創作意欲を高めやすい。
- ・ 開隆堂出版は、現代作家の作品がやや多い。
- ・ 日本文教出版は同じ生徒作品の重複掲載がある。
- ・ 光村図書出版は、ARやプロジェクションマッピング等、現代的な内容も取り上げており、制作と鑑賞のバランスも考えられている。
- ・ 開隆堂出版と光村図書出版は、作品の背景が丁寧に書かれている。
- ・ 分量は、2・3年生が1冊にまとまっている光村図書出版と開隆堂出版が使いやすい。1冊のページ数は3者とも適当である。

保健体育

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 生徒が見通しをもち、流れに沿って学習できるようにした教科書
- ② 授業の流れに合わせて思考力、判断力、表現力を育めるようにした教科書
- ③ 豊富な資料で、保健や体育理論を学ぶ意欲を高めるようにした教科書

(2) 大日本図書

- ① 学習内容を整理しながら理解を進めることができるようにした教科書
- ② 教科内や他教科、家庭・地域とのつながりを分かりやすくした教科書
- ③ 学習したことを生活に活かせる「生きた学び」になるようにした教科書

(3) 大修館書店

- ① その時間で学ぶべき内容を明確にした教科書
- ② 関心や学習意欲を引き出し、気付きや思考を促すようにした教科書
- ③ 小・中・高等学校の系統性を示し、学習の振り返りができるようにした教科書

(4) 学研教育みらい

- ① 実生活との結び付きを感じられるように、実習や体験的な学習活動を重視した教科書
- ② 探究心に応え、より深い学びに結び付けられるようにした教科書
- ③ 運動・スポーツ、健康・安全について、多様性の尊重や共生の視点で考えられるようにした教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会が出された主な意見について

- ・ 大修館書店は、巻末資料で体のつくり、部位の名称と機能が分かりやすく示されている。
- ・ 各者とも、インターネットに係るトラブルについての扱いがあり、現代的な問題を扱っている。そのうち、学研教育みらいと大修館については、より詳細な記載がある。
- ・ 東京書籍は、小学校の保健の教科書に似た構成になっている。
- ・ 大日本図書は、掲載する情報を精査した構成になっている。
- ・ 各者フォントや配色に関する配慮を行っていることが感じられる。

技術・家庭(技術分野)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 技術の見方・考え方を働かせた深い学びを実現できる教科書
- ② 技術による問題解決に主体的に取り組むことができる教科書
- ③ 技術分野の学習の意義や大切さが伝わる豊かで楽しい教科書

(2) 教育図書

- ① 幅広い知識と教養を身に付け、創造性を培うことができる教科書
- ② 職業観、勤労観を重んじて、主体的に社会の形成に参画できる力を育てる教科書
- ③ 伝統と文化を尊重し、国際社会でも通じる力を身に付けられる教科書

(3) 開隆堂出版

- ① 持続可能な社会の構築に向けて、基礎的・基本的な知識及び技術を習得できる教科書
- ② 環境保全に寄与する態度を養う教科書
- ③ 勤労を重んずる態度を養う教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ 開隆堂出版は、説明が詳しく書かれているため、自宅でも活用しやすい。
- ・ 東京書籍は、学習したことを生かして問題解決に取り組む学習があり、総合的な学習の時間に結び付けられる教材でもある。
- ・ 教育図書は、別冊のハンドブックが分かりやすい。
- ・ 東京書籍のエネルギー変換の技術の単元に、これからの発電方法について比較しやすく紹介している。
- ・ 開隆堂出版は、技術分野のガイダンスが19ページあり、充実している。
- ・ 各者とも、QRコードが載っている。

技術・家庭(家庭分野)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 家庭分野の学習の意義や大切さが伝わる豊かで楽しい教科書
- ② 実践的・体験的な学びで、生活できる生きる知識及び技能が身に付く教科書
- ③ 生活の中から課題を見付け、主体的に解決していく力が身に付く教科書

(2) 教育図書

- ① 実践的・体験的に知識や技能を身に付けることができ、授業が展開しやすい教科書
- ② 豊富な実習題材で取り組みやすく、主体的・対話的に取り組める教科書
- ③ 現代的な問題を取り上げ、新しい時代に対応する教科書

(3) 開隆堂出版

- ① 基礎基本を着実に身に付け、自立と共生をめざす教科書
- ② 環境保全についての意識を高め、持続可能な社会の実現に向かう教科書
- ③ 安心・安全な社会を目指し、命と暮らしを守るための教科書

2 選定検討委員会、調査検討部会で出された主な意見について

- ・ 各者とも、防災に関する内容を扱っており、他教科への発展につながる。
- ・ 東京書籍は、食品群が1群から6群まで1ページにまとまっている。
- ・ 教育図書は、アニメや漫画に登場する家族や家庭など、興味関心を高める視覚的な資料を掲載している。
- ・ 教育図書は、重要語句を青字で太く記載している。
- ・ 東京書籍と開隆堂出版は、重要語句を黒字で太く記載している。
- ・ 開隆堂出版は、消費生活の内容やその実例が分かりやすい。中学生の消費者被害として、扱っている。
- ・ 開隆堂出版は、導入の問いが分かりやすく、対話的な学習に取り組みやすい内容になっている。

外国語(英語)

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 自立した英語学習者を育てる教科書
- ② 他者とのコミュニケーションを図る力の育成を重視し、深い学びへといざなう教科書
- ③ 音声中心の導入から CAN-DO リストをよりどころにした小中高の学びをつなげる教科書

(2) 開隆堂出版

- ① 生きたコミュニケーション能力が身に付き、自己肯定感を育む教科書
- ② 4義の5領域別にまとめたリストをもとに自立学習者を育て、確かな学力が身に付く教科書
- ③ 日常生活だけでなく現代的課題も扱い、「地球市民」としての豊かな感性を育む教科書

(3) 三省堂

- ① ことばを使う力を育て、他と関わる力を育成する教科書
- ② 基礎・基本的な知識・技能を習得させ、思考力・判断力・表現力を育成する教科書
- ③ 生徒の知的欲求にこたえる題材、人間教育に資する題材を扱う教科書

(4) 教育出版

- ① 小学校での学びを生かし、学習への見通しをもたせ、段階的に英語が習得できる教科書
- ② 基礎・基本が定着すると同時に、発信する力を身に付けられる教科書
- ③ 話題・題材が言語活動と相互に関連した教科書

(5) 光村図書出版

- ① 豊かな学びを通じて、「英語を使ってできること」を着実に増やしていくことのできる教科書
- ② 世界で英語を使っていくための見方・考え方、資質と能力を養う教科書
- ③ 学習や発達の段階に応じた指針を示した教科書

(6) 新興出版社啓林館

- ① 生徒が主体的に関わりながら学びを進めることのできる教科書
- ② コミュニケーションを図るための基礎的な資質・能力を身に付ける教科書
- ③ 知識・技能を活用して、思考力・判断力・表現力を育成する教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・東京書籍は、教科書のサイズが唯一の A4 サイズであり、1ページ内の情報量が豊富で、活動も多く掲載されている。また、他教科との関連がとりやすい。

- ・開隆堂出版は、マンガを用いて新出事項を一度に確認するスタイルである。また、各科の終わりにもうけられている Retell は復習に使いやすい。
- ・三省堂は見開き2ページ構成で、学習内容が整理されており分かりやすい。掲載されている題材は昔から使われているものが多い。
- ・教育出版は、巻末に赤いセルシートが使えるように工夫されている箇所がある。また、3年間通して、扱う活動等のレベルが高めである。
- ・光村図書出版は、各課が3年間の登場人物たちの学校生活に沿って進んでいき、話題が身近なものに密着している。
- ・新興出版社啓林館は、第1学年 Unit2まで be 動詞のみで導入している。
- ・東京書籍、三省堂、教育出版は、小学校での活動を生かした自然なスタート (be 動詞と一般動詞の文を同時に導入) で構成されている。
- ・開隆堂出版、光村図書出版、新興出版啓林館は、be 動詞、一般動詞を分けて導入するスタイルとなっている。

特別の教科 道徳

1 教科用図書発行者の編修の趣意について

(1) 東京書籍

- ① 主体的に自分の生き方を追究し、よりよく生きようとする心を育てる教科書
- ② さまざまな出来事にふれ、現代的な課題にも多く取り組む教科書
- ③ 見通しをもった学習を促し、主体的に学習に取り組む態度を育てる教科書

(2) 教育出版

- ① 主体的・対話的で深い学びを通して、豊かな道徳性を育てる教科書
- ② 自らの変化や成長を実感しながら学びをつなげていく教科書
- ③ 現代的な課題と向き合い、生命の尊さ、いじめや差別のない社会について考える態度を養う教科書

(3) 光村図書出版

- ① 生徒一人ひとりが自信をもって生きていけるために、自己肯定感を高めることができる教科書
- ② 生徒の成長に寄り添い、年間構成を工夫した教科書
- ③ 学びの見通しをもたせ、学びを振り返ることを大切にされた教科書

(4) 日本文教出版

- ① 自ら考え、学び、一人ひとりが誇りをもった生き方ができるように主体的な学びを大切にされた教科書
- ② 「考え、議論する道徳」となるよう対話的な学びをサポートする教科書
- ③ 現代的・社会的な課題を重視し、深い学びを意識した教科書

(5) 学研教育みらい

- ① 生徒が自ら主体的に課題を発見し、考えを深め、自己を見つめられる教科書
- ② 生徒の多様な考え方や感じ方を大切にし、質の高い学習指導課程の創造を可能にする教科書
- ③ 生徒の心身の発達や特性を考慮し、児童の学びやすさに配慮した教科書

(6) 廣濟堂あかつき

- ① これまでの道徳が大切にしてきた教材を中心に人間のよさが心にしみる教材を精選した教科書
- ② 現代的な課題と向き合えるよう、「生命尊重」と「いじめ防止・人権尊重」を重点的に扱えるようにした教科書
- ③ 記述を通して自己を深く見つめる学習を促す教科書

(7) 日本教科書

- ① 価値観の多様性を大切にし、身近な事例から道徳的諸価値について考えることのできる教科書
- ② 答えが一つでない道徳的な課題について、「考え、議論する」ことのできる教科書
- ③ 生徒の発達段階を踏まえ、学年間のつながりや他教科とのつながりを考慮した教科書

2 選定検討委員会、調査研究部会で出された主な意見について

- ・ いじめ問題について多く扱っているのは、東京書籍、教育出版、日本文教出版、廣濟堂あかつきである。
- ・ 人権問題について多く扱っているのは、教育出版と光村図書出版である。
- ・ 分冊があるのは、日本文教出版と廣濟堂あかつきで、どちらも分冊内のワークシートは自由度が高く扱いやすい。
- ・ サイズがB5版とコンパクトで扱いやすいのは、教育出版、光村図書出版、日本文教出版、日本教科書である。
- ・ 東京書籍は、新幹線の車両清掃員の話などおもしろい題材がある。
- ・ 教育出版は、教材のタイトルの下に本時の手掛かりがあり、ヒントとしても使える。
- ・ 光村図書出版は、それぞれの教科を扱う時期が明示されている。
- ・ 学研教育みらいは、アンガーマネジメントや自己肯定感を大切にしている。
- ・ 日本教科書は、題材が特別の教科 道徳の4つの視点ごとにまとめられており、生徒が興味をもつ読み物が多い。